



小田原・平塚・修善寺・柏久保正教会だより

2020年6月1日発行 第214号

КРЕСТЪ クレスト

2020年6月号

司祭 ディミトリイ 田中 仁一

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町四丁目 4-1

TEL/FAX: 0465-22-2792 携帯: 070-5079-3408

E-mail: holyspiritodawara@gmail.com

教団 HP: <http://www.orthodoxjapan.jp/>

小田原正教会 HP: <http://odawara-orthodox.com/>

郵便振替口座(小田原): 00270-6-15226

ほま 誉れ高きハリストスの役者にして致命者、
たましい 霊 と肉体に奇蹟を施す医師、ハラランボスに
かちうた 我等凱歌を奉らん。

爾は癒しの大いなる ほんりゆう 奔流として、
我等を苦難、やまい 疾病並びに あつき 悪鬼より引き出し給え。
我等に 籲ぶ、致命者ハラランボスよ、慶べ。

マグニシヤの聖ハラランボスのアカフィストより

解説は裏表紙



●聖神降臨祭（五旬祭）聖体礼儀・屈膝晩課

6月7日（日） 10:00～（9:30 痛悔）

使徒経: 聖使徒行実 3 端 (2:1-11)

福音経: イオアン 27 端 (7:37-52, 8:12)

●五旬祭後第1(衆聖人の)主日代式祈祷（第8調）予定

6月14日（日） 10:00～（9:30 痛悔）

使徒経: エウレイ 11:33-12:2 福音経: マトフェイ 10:32-33、37-38、19:27-30

●五旬祭後第2 主日聖体礼儀（第1調）・月例パニヒダ

6月21日（日） 10:00～（9:30 痛悔）

使徒経: ロマ 81 半端 (2:10-16) 福音経: マトフェイ 9 端 (4:18-23)

●五旬祭後第3 主日聖体礼儀（第2調）

6月28日（日） 10:00～（9:30 痛悔）

使徒経: ロマ 88 端 (5:1-10) 福音経: マトフェイ 18 端 (6:22-33)

正教会によろこそ 5

そもそもロウソクはどうして灯されるのでしょうか？それは、キリストが光であることを私達に思い起こさせるためです。…夕方の礼拝、晩課に行くと、非常に古い時代から歌われている聖歌を歌う中でランプが灯される場に立ち会うことができます。その聖歌には「聖にして福たる常生なる天の父の光栄なる穏やかなる光、イイスス・ハリストスや」という一節があります。

また、ロウソクを灯すことには実用的な理由もあります。電気が発明されるまでの何世紀もの間、教会の中は真っ暗でした。イコンの前にロウソクの光を灯すと、暗闇の中に敬愛する人々の顔が照らし出されるのです。ロウソクが暗闇を照らし、目に見えていなくても存在するものがあるという現実を私達に気づかせてくれます。そして、この世を生きてきた全ての聖人が、今ここで生きて共に祈っているのだと。ロウソクの実用的意味合いは薄れましたが、現代でもこの伝統は続けられています。まるで、「我が家の夕食の時間は必ずロウソクを灯すのよ」、という家のならわしのように。これは敬愛の印と言える作法でしょう。

この啓蒙所あるいは聖所の中には、その聖堂が頂いている名前を示すイコンがあるかと思います。主の^{しょうてん}升天聖堂なら、その聖堂には主が天に昇られている場面を書いたイコンがあるということです。聖パウエル(パウロ)聖堂ならば、その教会の庇護者である聖パウエル(パウロ)のイコンがあります。…

イコンは私達に物語を伝え、神学を教えます。文

学では表現しきれないことまで、イコンは端的に伝えます。神学を教示するということには大変な責任が伴いますから、イコンは形式や内容は標準化されたパターンに従って書かれます。例えばキリストの変容のイコンひとつをとっても、その登場人物から書かれ方まで同じように書かれます。私達には聖書に記された通りの描写以外、画家の個人的な思いをイコンに散りばめるようなことは不要なのです。

現代の芸術家とは異なり、イコン画家は自分の仕事の中に自己表現することを求めません。イコン画家の仕事は時代を超えて歩み続けてきたイコン画家たちの足跡をたどり、自分が受け止めたものを正確に次に渡すことです。彼らの内側から発する神独自の働きが、イコンを通じて誰かに現れたら、イコン画家の役割として十分な価値を持つのです。深い祈りの生活を送り、かつ彼らがイコンを書くときの祈りとその間に行う節制が、書き上がったイコンから光り輝きます。

聖所に入る前には教会の名前に由来するイコンを拝するのがならわしとなっています。「拝する」とはイコンに接吻することだと、見ていればすぐに気がつくでしょう。これは、敬意を表し、榮譽を称え、親愛を表す行為です。正教会の人々が、挨拶として頬に接吻し合うように、イコンにも挨拶します。このように正教会の信徒は、日曜日に教会に来ると、まずロウソクを手にとってその教会のイコンの前に立ち、胸元

で十字を描いて(時には深くお辞儀をして)、無言で祈ってからアイコンに接吻します。おそらく、書かれている人物の手首や足元を好んで接吻していると思います。聖所にキリストと生神女マリアのアイコンがあれば同じようにします。(因みに礼拝時の接吻では静かに行います。軽く唇を当てるだけで音は立てません。子どものような接吻が望まれます。)



子どもが接吻できるような低いところに置かれたアイコンもあるかもしれません。子供たちが一生懸命十字を描いて接吻する様子を、よく大人たちは楽しげに見ています。右手があちこちに

いっているのがわかりますね。まるでお遊戯の「あたま、かた、ひざ、あし(Head, Shoulders, Knees, and Toes)」を片手でしているかのように。

十字の描き方について、東方のキリスト教徒は右手で額、みぞおち、右肩、左肩の順に触れます。肩の動作は、左から右へと手を移す西方(カトリック)教会のそれとは逆です。私も正教会へと変わったとき、「ドアは引くんじゃなくて押すのよ！」という感じで覚え直しました。

キリスト教でも教派によっては、十字を描くこと自体が中世の迷信の産物なのではないかと違和感を覚えるかと思います。実はこの作法の発生は中世よりもっと古い、ローマ迫害時代にまで遡ります。テ

ルトゥリアヌス(西暦 160-225)はキリスト教徒の女性たちにキリスト信仰を持たない男性と結婚することに注意を促しました。「ベッドと自分の体に十字を記したときの相手の反応を見て、場合によっては逃げなさい。」彼は女の主人がそれを見て、妻がキリスト教徒だと気がついたときに、逮捕するか訴えるかの手段を妻に対して取るだろうと忠告しました。この時は酷い迫害の時代だったからです。

それにしても興味深いことです。どうして、テルトゥリアヌスは「十字を描くことを止めなさい」とは言わなかったのでしょうか。その答えは単純で、キリストの十字架を描かないことなど、たとえそれが身の安全のためだとしても考えられなかったからです。「わたしたちの主イエス・キリストの十字架以外に、誇とするものは、断じてあってはならない。(ガラテヤ 6:14)」初期のキリストにとって十字架の印は単なる作法ではなく、イエスキリストの力と臨在をとっさに求めるための手段だったのです。…

この十字架の力を信頼して、初代キリスト教徒は十字架を頻繁に描きました。エルサレムの聖キリル(西暦 313-386)はこう言います、「我々の印として、どんな時でも額に十字架を」。つまり、これから食べる食べ物にも飲み物にも、出かける時も帰ってくる時も、寝る前も起き上がる時も、そして何かを行っている最中も、十字架の力を信じて描くということです。(続く)

最近の出来事・消息

緊急事態宣言下での聖体礼儀 4月7日、日本に新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が発令されて以降、教会では一層の自粛の中、祈祷が行われてきました。復活祭以降も、教会は積極的自粛を信徒に求めて参りました。多大な忍耐の中で、祈り、支えて下さる小田原・柏久保・修善寺・平塚の各信徒の皆様から感謝申し上げます。聖体礼儀は司祭一人では行えないので、参拝に訪れた方が全くいなければ司祭の家族のみ、参拝者がいればその場合はこれまでお知らせしてきた応急処置的な条件を満たして数人で祈祷してきました。今後緊急事態宣言が解除されても、当面の間、小田原の聖堂の中では一定のルールを保ちながら祈祷を行っていきたいと思います。今月号には「新型コロナウイルス感染症対策と教会生活のためのガイドライン」という小冊子を同封しました。(修善寺・柏久保については検討中。)一見細かく書かれているようではありますが、多くは正教会では昔から聖堂内で行われている習慣が元になっています。教会は初代の時代から2000年の間に、度重なる感染症のパンデミックを乗り越えて現在に至っています。500年や1000年ではありません。その間の教父の知恵も踏襲^{ついで}して正教会の習慣は私たちに手渡されているはずですから、私たちはそうした智恵を学びつつ、未知の感染症にも神の援けを求めながら、現代ならではの工夫を凝らして進み続けていきます。



5/27 升天祭九時課で眠りの聖像は宝座から移され、大十字架も元の位置に戻された

小田原 小田原墓地祈祷 5月1日から墓地祈祷を開始し、5月30日の相模原市峰山霊園にて全ての墓地祈祷を終えることができました。おおよその墓地が天候に恵まれ、復活の喜びを墓前にて告げることができました。神に感謝します。

柏久保 柏久保墓地祈祷 5月9日(土)10時より、柏久保教会に属する信徒各家庭の墓地にて復活祭墓地祈祷を行いました。今年は感染症対策から墓地祈祷前の聖堂での総パニヒダは行いませんでした。来年は皆で集えることを願います。

修善寺 修善寺・柏久保復活祭 5月10日(日)10時より、7名が参拝。復活祭夜半課の最後の部分から開始しました。雨のため十字行は中止しました。今回は復活祭も自粛を呼びかけ、その代わりに各家庭の生者の記憶用紙を教会に送っていただき、復活祭の祈りに繋がりました。こうした状況下でも、郵送や振り込みを通じて献金をご送金下さった方々に心から感謝申し上げます。

平塚 5月16日(土)に渡辺万千子姉宅にて予定していた平塚教会の集会は感染症予防の観点から中止しました。集まることができるようになった時には、安全を考えた形で活動を行えるようにして参ります。

永遠の記憶 イオアン 神谷 武夫 兄 (小田原 79歳) 5月24日未明に永眠されました。前晩パニヒダおよび埋葬式は復活祭期の最後にあたる5月25日(月)26日(火)に小田原ハリストス正教会にて行われました。イオアン神谷武夫兄はかつて執事を務められ、聖歌と誦経を現役で奉仕されていました。皆で送ることが出来ない状況下、共に祈ってきた信徒らから「武夫さんの声を忘れることはないだろう」という言葉を聞きました。永遠の記憶をお祈り申し上げます。

小田原教会婦人会総会

今年は開催しません

2019年度の婦人会活動等の報告は、後日婦人会員に送付します。新年度の活動については、まだ役員会が開催できない状況なので、開催次第計画します。ご理解をお願い致します。

東京大主教区 教区会議

日時: 2020年6月28日(日)午後 東京ニコライ会館

2020年度定額献金のお願い

平素より、様々な形で教会を支えて下さっていることに心より感謝申し上げます。今月号には定額献金用封筒を同封させていただきました。献金は教会活動の維持、建物の修繕をはじめ、正教会がこの地域において、しっかりとその役割を果たしていくことを目指して丁寧に使わせていただきます。つきまして、引き続き信徒の皆様のご協力を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。ご質問・ご相談等は司祭またはディミトリイ日比野正男会計執事までどうぞ。

Petition of Monthly Donation

We cordially thank you for your faithful helps and understanding for our church activity. Your monthly donation supports the sustainable mission work of the priest and the management of our parish life. Please find a reusable envelope enclosed in this newsletter. The amount of your monthly donation is voluntary. For further information, or if you don't find your donation envelope, please ask Fr. Dimitry. Thank you.

献金報告

5/28 現在 日付は会計処理日です。ありがとうございました。

日付	氏名	摘要	日付	氏名	摘要
4/15	神谷 幸夫 副輔祭	復活祭献金	4/29	百瀬 久兄	復活祭献金
	小口 妙子姉	復活祭献金	5/5	荒井 譲兄	復活祭献金
	窪田 幸夫兄	復活祭献金		荒井 智兄	復活祭献金
	平塚ハリストス正教会	復活祭献金		荒井 隆兄	復活祭献金
4/26	内藤 直樹兄	復活祭献金		村松 伸子姉	復活祭献金
	田中 仁一 神父	復活祭献金	5/11	阿久津 八重子姉	復活祭献金
	大井 道江姉	復活祭献金		岡野 康子姉	復活祭献金
	松田 亨兄	復活祭献金		廣石 真太郎兄	復活祭献金
	日比野 勇兄	復活祭献金		松川 忍み姉	復活祭献金
	高橋 達哉兄	復活祭献金	5/16	中谷 航兄	復活祭献金
	神谷 淳一兄	復活祭献金	5/28	飯島 艶子姉	パニヒダ献金
	神谷 綾子姉	復活祭献金		坂本 エレー二姉	パニヒダ献金
	安達 紀彦兄	復活祭献金		神谷 忠明執事長	パニヒダ献金
	阿部 素子姉	復活祭献金		廣石 利恵姉・明美姉	感謝献金
4/26	日比野 俊二兄	復活祭献金		芝田 三郎兄	復活祭献金
	廣石 マサ子姉	復活祭献金	婦人会献金		
	渡辺 和枝姉	復活祭献金等	日付	氏名	摘要
			4/15	平塚ハリストス正教会	

【2020年6月】小田原・平塚ハリストス正教会月間活動予定表

日 曜日		祈禱・行事・集会	主日調/聖書の読み
1	月		6/7 五旬祭 使徒経：使徒 2:1-11 福音経：イオ7:37-52;8:12 ●婦人会昼食当番 昼食はありません
2	火	[東京]	
3	水	[東京]	
4	木	[東京]	
5	金	[東京]	
6	土	[午前中:私祈禱] 聖神降臨祭前晩禱(17:00)	
7	日	聖神降臨祭聖体礼儀・屈膝晩課(10:00)	
8	月		6/14 第8調 使徒経：エウ11:33-12:2 福音経：マト10:32-33,37-38,19:27-30 ◆代式祈禱の有無は教会ホームページ又はお電話にてご確認ください。
9	火	[東京]	
10	水	[東京]	
11	木	[東京]	
12	金	[午前:東京 午後:伊豆]	
13	土	[柏久保・伊豆]	
14	日	五旬祭後第1(衆聖人の)主日代式祈禱(10:00) [修善寺]	
15	月		6/21 第1調 使徒経：ロマ2:10-16 福音経：マト4:18-23 ●婦人会昼食当番 昼食はありません
16	火	[東京]	
17	水	[東京]	
18	木	[東京]	
19	金	[東京]	
20	土	主日前晩禱(17:00)	
21	日	五旬祭後第2主日聖体礼儀(10:00)・月例パニヒダ	
22	月		6/28 第2調 使徒経：ロマ5:1-10 福音経：マト6:22-33 ●婦人会昼食当番 昼食はありません
23	火	[東京]	
24	水	[東京]	
25	木	[東京]	
26	金	[東京]	
27	土	主日晚課(17:00)	
28	日	五旬祭後第3主日聖体礼儀(10:00) [午後:東京大主教教区会議]	
29	月		
30	火	[東京]	

* []内は司祭または教区の活動 *

* 聖体礼儀に参禱し領聖するときは、前日から十分に節制しましょう *

* ここには主日の聖書の読みが記載されています。お手持ちの聖書を読むときに活用して下さい。 *



6月の永眠者一覧(敬省略)

永眠日	聖名	氏名	永眠年	縁故者
1日	パホミイ	日比野 繁蔵	1892年	日比野 勇
4日	ルカ	日比野 真一	1997年	日比野 俊二
5日	ウエラ	阿久津 信	1981年	阿久津 八重子
5日	ウエラ	岩本 喜美子	2008年	岡野 康子
8日	テクサ	橋口 千代	1986年	岡野 康子
10日	アンナ	山本 ムラ	1925年	山本 保
10日	イオアン	飯島 喬夫	1997年	飯島 艶子
12日	エウドキヤ	澁谷 よし子	2004年	
13日		澁谷 マツ	1933年	澁谷 道子
13日	アキラ	山口 彰	1953年	山口 晃
18日	イアコフ	石井 富士	2002年	石井家
20日	ニーナ	神谷 ハツ	1964年	神谷 忠明
21日	アキラ	假野 彰	1935年	假野 美枝
21日	ペトル	廣石 謙三	2007年	廣石 フミ子
22日	イオフ	廣石 洋一	1959年	廣石 利恵
23日	ニーナ	中島 はな	1899年	中島 八千代
	アンナ	砂澤 つや子	2010年	
24日	シメオン	樋口 庄平	1927年	樋口家
25日	スサンナ	重田 住子	1996年	重田 博
26日	ダリヤ	依田 トク	1943年	窪田 幸夫
28日	ソフィヤ	神谷 チヨ	1992年	神谷 忠且
30日	ペトル	山口 平次郎	1916年	山口 晃
	マルファ	渡辺 つた(多)		渡辺 和枝
3日		石川 哲太郎	1909年	石田 浩一
8日		日比野 克子	1993年	日比野 正男
10日		渡辺 静子	1921年	渡辺 宏
13日		澁谷 マツ	1933年	澁谷 道子
28日		江川 忠四郎	2006年	山本 保

今月は第3週日曜日に永眠者の記憶を祈る「パニヒダ」を行います。聖堂は皆さんのお祈りの場、そして皆さんの^{たましい}霊が永遠に養われる場です。ローソクを灯して少しの間、ご家族のために祈りに来られるだけでも大変結構です。どうぞ遠慮なさらずお越しください。(月例パニヒダの日は必ず会報をご確認ください。)



～フォトレポート～

修善寺・柏久保復活祭/小田原復活祭墓地祈禱・柏久保復活祭墓地祈禱



緑の中の柏久保教会



柏久保教会 復活祭墓地祈禱



修善寺・柏久保復活祭 鶏卵成聖



小田原墓地祈禱 桜の枝がすっきり(久野霊園)



小田原墓地祈禱 (久野霊園)



—聖ハラランボス：伝染病から人々を守る聖人—

聖ハラランボスは、伝染病から人々を守る聖人として崇敬されています。新型コロナウイルスの出現とともに、伝染病が私たちの生活を脅かす今日、私たちは聖ハラランボスの中保を必要としています。

2月23日(新暦2月10日)を記憶日とする聖ハラランボスは、小アジアのマグニシア出身の司祭であった。聖人伝によれば、聖ハラランボスは、ローマ皇帝セプティミウス・セヴェルス(西暦192-211年在位)時代の人であった。ローマ皇帝によって帝国全土にキリスト教徒に対する厳しい迫害が行われたとき、司祭であった聖ハラランボスは、マグニシア総督ルキアノスの命令で逮捕された。ルキアノスは、聖ハラランボスにキリスト教信仰を放棄させようと、彼を恐ろしい拷問に掛けた。聖ハラランボスが、勇敢に信仰を表明すると、ルキアノスは剣で聖ハラランボスの身体を傷つけようとした。しかしながら、ルキアノスが剣を振り下ろしたとき、奇蹟が起きた。剣を持っていたルキアノスの腕が千切れてしまったのだ。聖ハラランボスが祈ると、ルキアノスの腕は元に戻った。この奇蹟を見て、その場に居合わせた多くの者が真の神を信じた。その中には、獄吏のバプツとポルフィリオスがいた。(この二人は聖ハラランボスと共に致命し、聖人と共に記憶される。)ルキアノスは^{はずかし}辱めを受けたにもかかわらず、聖人の斬首を命じた。これにより、市中を引き回された後、聖ハラランボスは斬首された。113歳であった。聖ハラランボスの不朽体は、メテオラの聖ステファノス修道院とヴィオティアのセプティアの聖ハラランボス聖堂に安置されている。ギリシャの町々にペストなどの疫病が流行したとき(1728年にザキントス、1783年にテッサロニキ、1791年、1860年、1918年にピルゴス)、聖ハラランボスが現れ、町を恐ろしい病から救った。ゆえに、聖ハラランボスは伝染病から人々を守る聖人として崇敬されている。